



ポップカルチャー **舞妓Haaaan!!!** *MaikoHaaaan!!!*

人気脚本家の宮藤官九郎が、舞妓をテーマに書き下ろしたハイテンション・コメディ。修行旅行で迷子になった際、舞妓に助けられたことがきっかけで、舞妓と遊ぶことを夢見続けている食品会社サラリーマン、鬼塚公彦。実際にお座敷に上がったことはないが、舞妓に対する情熱を持ち続けていた。そんな中、人事異動により京都支社に転勤となり、念願の舞妓遊びができると意気込むが…。2008年の第31回日本アカデミー賞受賞作品。

作品詳細

- 監督：水田伸生
- 主演：阿部サダヲ
- 製作：2007年
- 収録時間：116分
- 豪規制区分：PG

ここに注目

「日本の伝統芸能である“舞妓”×“ユーモア”のコラボレーション」に注目。京都の祇園を中心とした花街で、唄や踊り、三味線などの芸で宴席に興を添える舞妓。現在も花街で厳しいしきたりのもと、活躍している彼女たちの仕事を、ユーモアを織り交ぜて表現した本作品で覗くことができる。

ポップカルチャー

下妻物語 *Kamikaze Girls*

茨城県ののどかな田園風景をバックに、ロリータ少女とヤンキー少女との奇妙な友情をコミカルに描く青春映画。フリル全開、ロリータ・ファッションだけが生き甲斐の桃子は、洋服を買う資金集めのためにブランド品の“バッタもの”の販売を始める。ところが、やって来たのは価値観もキャラクターも全く逆のヤンキー娘、イチゴだった。『カミカゼガールズ』の愛称で、日本のサブカルチャーを世界に発信した作品。

ここに注目

2000年代に巻き起こった「ロリータ」とその時代の「ヤンキー」の2つの若者カルチャーに注目。トレンドの発信として、日本のみならず海外にも広く影響を与えている日本の若者のライフスタイル。それぞれの服装、メイク、言動、そして仲間との付き合い方などから現代日本が覗て取れる。

作品詳細

- 監督：中島哲也
- 主演：深田恭子
- 製作：2004年
- 収録時間：103分
- 豪規制区分：R18+



ポップカルチャー **大日本人** *BIG MAN JAPAN*

都内の一軒家で野良猫と暮らすうらぶれた男、大佐藤大は街に獣が現れたときに巨大化して「大日本人」になることが仕事だった。ダウントウンの松本人志が、企画、脚本、主演を兼ねた映画監督デビュー作。本人扮する変身ヒーローの日常や戦いをドキュメンタリー風に描いているモキュメンタリー映画。普通の人間が巨大化して戦う日々や苦悩だけではなく、周囲の人間の反応にも焦点があてられている。

作品詳細

- 監督：松本人志
- 主演：松本人志
- 製作：2007年
- 収録時間：110分
- 豪規制区分：M

ここに注目

現代日本の「シュールな笑い」に注目。ドキュメンタリー・タッチで描かれるリアリティある世界。分かりやすい“ボケ”と、動きで表現する訳ではない“静”の笑い。日本人が巨大化するという物語の設定の面白さは、一般的常識を覆し、予定調和を崩した。